・吉浜小学校だより ~



高浜市立吉浜小学校 令和7年1月1日 No.76

6年生防災キャンプ



新年おめでとうございます。本年も本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

令和7年を迎え、ちょうど I 年前、能登半島を中心に大きな地震があったことが思い出されます。新年を祝うめでたい日に…と感じました。昨年末、6年生が「防災キャンプ」を行いました。VRによる地震体験や避難テントの設置、防災食づくりと試食など、終日防災に関する体験を通して、防災について考えました。ご家族でも I 年前を思い起こしながら、「我が家の防災対策」等について話題にしていただければ幸いです。

吉浜小学校だより ~



たしのし

た。今ではヘビもあまり見なくなって、ヘビ皮を持っているとお金が貯まると言われていた。鶏舎の二ワトリが産むたまごをねらってさて今年は巳年、ヘビ年ですね。先生が小学

ビの皮も手に入れることが難いて、皮を財布に入れていたてへビもたくさんいました。-学生の頃、吉浜には鶏舎がた

が難しくなった。その頃

まりへりしまぜま

IJ あ はあ

高浜市立吉浜小学校 令和7年1月7日 No.77

> 新 年お

めて

令和7年、学校生活が始まりました

でかなり。最 いう でと か月を充実させてほしいな。ちょっぴり成長したなりましたが、 てはないでしょうか。うまとするならば、ヘビの毒と学校生活では、うまくい いいですね。りやって「薬」 ことのないように、卒業までカ一杯がんばりたほしいと思います。特に六年生の皆さんは、人長したな」と感じられる一年となるようみんだが、今のクラスで過ごすのもあと三か月。

`まり成長へつなげるのかが大切なのです。そんな一年にできた、うまくいかないことや失敗してしまうことがあっても、それをご毒と同じように、「使いよう」「考えよう」で毒が毒でなくなるくいかないことや失敗することもたくさんあって、これらを「毒

どのこ

まが増えすぎるのをおさえていることもあります。 年間二七0万人くらいいて、そのうち八万人から十三万人もの人年間二七0万人くらいいて、そのうち八万人から十三万人もの人生間にするです。こんな話を聞くと人間にとってへビは怖い生き物だるそうです。命は落とさないまでも手足の切断や失明など、障害を自ってす。命は落とさないまでも手足の切断や失明など、障害を自っです。のは落とさないまでも手足の切断や失明など、障害を自っです。のは落とさないまでも手足の切断や失明など、障害を自っである。

ではありませんが、ネズミなど、小動物の分解するのに有効な成分が得られるといてはありません。例えば、日本では、毒いは体い生き物だと感じますが、ただ人に明など、障害を負う人が四0万人ほどいいれて、。世界には毒ヘビに噛まれる人が格です。世界には毒ヘビに噛まれる人が

ほしいと思って、ようならに大きく飛星できたのではないかと思います。令和七年、みれできたのではないかと思います。令和七年、みれと、今日からまたがんばっていけるエネルギーと、今日からまたがんばっていけるエネルギークリスマス、お正月など楽しい行事がいっぱいクリスマス、お正月など楽しい行事がいっぱいく和7年がスタートしました。この冬休みは し、さらに大きく飛躍するような一かと思います。令和七年、みなさん ような一年にしてみなさんが新しい下したね。きっいでしたね。



おめでとうございます

。一人一人が、 あとわず

のわ「小せ楽

学でした

とっ 活三た

☆読書感想文愛知県コンクール 優良賞 3年 毛受慧悟さん

☆「高浜文集」および「みかわの子」

作文の部

特選 1年 柴田和奏さん

入選 矢野凛太朗さん 3年 久須美日彩さん 4年 柴田広一郎さん 2年

6年 廣瀨陽翔さん

詩の部

4年 横山詣志郎さん 入選

*「高浜文集」には上の6名のみなさんの作品が掲載されます。「みかわの子」には、 柴田和奏さんの作品が掲載されます。

~ 吉浜小学校だより ~



高浜市立吉浜小学校 令和7年1月10日 No.78

吉浜まちづくり協議会「クイズおよびスポーツ大会」

吉浜まちづくり協議会子どもグループは「子どものやってみたいと思うことを考える事業」について企画、運営しています。ただ、本当に子どもがやってみたいと思える企画であるのかは確認できないままでの取組になっていました。そこで、昨年度から吉浜小学校児童会の子どもたちから意見を聞き、それを参考に新たな取組を計画・実施してきました。例えば、夏季休業中に実施した子ども講座「鬼瓦づくり」、吉浜ふれあいプラザへのフリースペース「よしまちテラス」の設置なども子どもたちの意見から実現したものになります。そして、今回は児童会の子どもたちの「市の運動会」をやってみたいという意見を受け、まずは吉浜小学校区内で「チーム対抗クイズおよびスポーツ大会」を実施することになりました。







☆吉浜小学校

チーム対抗クイズおよびスポーツ大会☆

日 時 令和7年1月25日(土) 午前9時から11時30分まで

場 所 吉浜小学校 運動場

内容、玉入れ、リレー、ビンゴ、ボッチャ、クイズ

その他 雨天の時は体育館で実施します

よくがんばりました~おめでとうございます~

□佳作 人形 *菊の花の一つ一つの輝きは、 はなきくまつりいつもとなりにきくの 菊も人も命を持つ存在であり、命でつ とは、 ひしひしと感じる。自然は偉大であ 菊 とであろう。 きくと人命つながるきくまつり きくの花ひとつひとつが 菊と人とても大事な命だよ 赤い菊が愛という花言葉を持つこと 花言葉愛していると赤のキク ながっている。菊の命を大切にするこ であり、命の匂いである。命の尊さを 年 年 小路菊 知って、さらに菊が好きになったこ ñ 花やさしい色でつつみこむ中川和歌さん かおりどこへいっても止まられの藤花奈さん 秋 人の命を大切にすることでも 後藤 佐藤 福岡瑠夏さん 田 加 ぼくの思い出となるだろう 田柊理さん 村 ŧ 舞明 至誠さん 駿 つり 麗さん 社さん 選 中俳 ·村正幸 句 命の 先生

~ 吉浜小学校だより ~



高浜市立吉浜小学校 令和7年1月14日 No.79

令和7年書き初め会



書き初めは新年の抱負や目標を書く風習です。平安時代の新年の行事が始まりとされ、今日まで引き継がれてきました。元々は宮中行事だったものが、江戸時代には寺子屋を中心に庶民に広がり、現在の書道にもつながっています。書き初めは1月2日に、若水(わかみず)を使って行います。若水とは元日の朝に井戸などから最初にくむ水のこと。新しい水を使って新年に夢や希望を書いて気持ちを新たにするほか「書の上達を願う」意味があります。



350153.7

吉浜小学校令和7年書き初め会 【令和7年1月8日(水)実施】

場所 吉浜小学校体育館 *最終日は十六時まで ハ時三十分~十七時で ・ 二十四日(金

8

展

~ 吉浜小学校だより ~



高浜市立吉浜小学校 令和7年1月15日 No.80

おめでとうございます~税に関する作品コンクール~



高浜市立吉浜小学校6年 具志堅 麻緒公益社団法人刈谷法人会女性部会長賞





「税に関する作品コンクール」で入賞した6年生の佐藤愛花さん、具志堅麻緒さんの作品が「税の作品カレンダー2025 (左)」に掲載されました。「租税教室」や社会科の学習で学んだことを生かして描かれています。二人の作品を拡大したものを上に載せます。

おめでとうございます。

★カレンダーと言えば····★

左の税のカレンダーでは一番左端が日曜日になっています。カレンダーによっては一番左が月曜日になっているものもあります。週の始まりを月曜日と考えるのか、日曜日と考えるのかによるものであると思いますが、みなさんはど

ちらのタイプ をお使いでし ょうか。



		202	2025			
A Mon	火 Tue	水 Wed	木Thu	≙ Fri	± Sat	El Sun
30	31	1 80	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 MAGE	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2